



PRESS RELEASE

平成28年5月25日

各位

株式会社 マツオ
代表取締役 松尾 吉洋

「松尾ジンギスカン輪厚工場（仮称）」の用地取得について（お知らせ）

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は格別のご高配を賜りまことにありがとうございます。

さて、弊社では「松尾ジンギスカン輪厚工場」用地として北広島市輪厚工業団地内に土地を取得いたしましたのでお知らせいたします。

弊社ではこのたび滝川本社工場を補完する第2の製造・流通拠点として「松尾ジンギスカン輪厚工場」当地を取得いたしました。

今後の弊社の事業展開における首都圏ならびに札幌圏への積極的な新規出店と量販店を中心としたパッケージ販売の強化による物流の増加に対し、滝川本社工場を補完する第2工場および物流センターとしての機能を担うべく用地取得に踏み切ることといたしました。

先般、発表いたしました「松尾めん羊牧場」の新規開設により、新たに滝川産サフォーク種の生産・販売に取り組むなど、これまでの滝川市における松尾ジンギスカン本店ならびに本社工場の位置づけについては変わりがなく、これまで同様、地元のお客さまを中心として製造・販売を続けて共に成長してまいります。

一方で、近年の地方都市における物流コストの上昇等は看過できるレベルにないことから、弊社としても増加する首都圏・札幌圏への出荷に機動的で適正なコストで対応すべく、長期的なスパンで将来にわたって整備に取り組んでまいりたいと考えており、今回の取組となったものです。

今般、取得する輪厚工業団地は道都札幌市に隣接し、北海道の空の玄関口である新千歳空港へ車で約30分、2つの高速道路ICまで5分以内と抜群の交通アクセス環境にあります。

新工場の概要については現状未定ではありますが、今年3月に60周年を迎えた「松尾ジンギスカン」の今後50年、100年を展望した製造・流通拠点として整備を行っていくためにさまざまな機能や効率化に向けた取組、研究、整備・検討を行ってまいりたいと考えております。

道民に愛されて60年。北海道が生んだ食文化ジンギスカンのおいしさを世界に向けて発信していくとともに、あらたなジンギスカン文化の開拓にも取り組んでまいります。

今後、80年、100年の長きにわたり愛され続ける味として、更なる企業努力を行い、役職員一丸となって取り組んでまいりますので、変わらぬご愛顧賜りますようよろしくお願い申し上げます。

謹白

記

1. 「松尾ジンギスカン輪厚工場（仮称）」

- ① 所 在 北海道北広島市輪厚工業団地 1 丁目 5 番 1・2・3
- ② 敷地面積 11,790.52 m² (3,572.88 坪)
- ③ 稼動時期 平成 3 2 年度（予定）

【本件に関する内容照会先】 本社 企画運営部 電話 0 1 2 5 - 2 3 - 1 9 1 9

以 上